



ミライノジブン in ネムロ

～なりたい自分を探しに行こう～ 実施報告

根室教育局では、「令和7年度 根室管内教育推進の重点」のテーマ、「ふるさと根室の未来を創造するチャレンジする子どもの育成」の充実に向けて、教育局若手職員により結成し立ち上げた「√yumeroプロジェクト」の一環として、令和7年(2025年)11月8日(土)に根室振興局を会場に、「ミライノジブン in ネムロ ～なりたい自分を探しに行こう～」を開催しました。

当日は、現地・オンライン計27名の根室管内の高校生に参加いただきました。

根室管内出身のゲスト3名によるご講演・質疑応答後、グループに分かれて交流会を実施しました。

ゲスト講演

経歴や人生の転機となった経験、夢を持つことの大切さ、故郷への思いについて、ご講演いただきました。

柴田平美氏 (アナウンサー)



- ・文理選択を間違ったり、挫折してもなんとかなる
- ・アナウンサーを目指し、大学在籍時に東京のアナウンススクールに通い、夢を叶えるため努力した
- ・**やらない後悔よりやって後悔。**できるかぎり行動して楽しんでください！

TOMOYA氏 (レスラー)



- ・職業で夢を叶えたわけではないが、働くことについて真剣に考えてほしい
- ・地元で観戦した「新根室プロレス」でリングに立ちたいと強く願い、高校卒業後に入団。団体解散の危機も、諦めずに他のメンバーと一緒に乗り越えた
- ・**失敗を恐れないで**ほしい

エナ氏 (シンガーソングライター)



- ・高校時代は、自分の気持ちをもっと表に出せば良かった
- ・頑張る気持ちと自分を大事にすることが大事
- ・**自分を信じて進む**ことが、いちばんの努力で、いちばんの近道
- ・ふるさとは音楽の原点であり心の支えとなっている

交流会

交流会のテーマとして「10年後のジブンは、どこで、何をしているだろう」と設定し、高校生がゲスト・局職員と一緒に自分の思いや考えを話し合いました。



参加者の声

- ・未来の自分の姿をより具体的に想像できた。
- ・自分の将来について、改めて考える機会ができて、とても良かったです。
- ・交流会で他校の生徒の方などの将来の夢や志が具体的にあって印象的でした。

